

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長表彰

（全国表彰）

（１）障がい者雇用優良事業所

○外山木材株式会社（都城市）

業種：木材・木製品製造業

従業員：２０２人



同社は、大正2年3月に木材の産地都城市に於いて、当地域では最初の針葉樹林製材所を創業した。国産材日本最大級の製材工場を有し、スギの製品生産量は全国トップクラスを誇る木材業界の老舗企業である。

雇用障がい者数についてはR8年6月1日現在、身体障がい者 5名、知的障がい者1名、精神障がい者4名の計10名が在職している。過去3年間の実雇用率は4%以上（令和5年度 4.41%、令和6年度5.84%、令和7年度4.75%）を維持しており、障がい者数に占める勤続5年以上の割合も4割を超え、障がい者雇用が安定的に継続している。

採用・配属にあたっては、ハローワークを中心に求人募集を行っており、主に「障がい者専用求人」および「障がい者トライアル雇用」を利用している。また宮崎県やハローワークが主催する「障がい者合同就職面接会」などの採用イベントに企業として参加することもある。採用にあたっては、工場見学や職場実習を実施し、面談時に本人や就労支援機関から障がいの症状や得意なこと不得手など障がいの状況などを十分にヒアリングし、面接時の「労働時間」や「勤務日数（週何日働くか）」について、本人の体調や通院スケジュールに合わせた相談に面接段階からきめ細かく希望を確認し、お互いが理解・納得したうえで入社してもらっている。トライアル雇用から本採用になることも少なくない。

障がい者の業務内容は、身体・知的・精神障がい者ともに、木材工場内における軽作業が中心である。具体的には、製品の梱包作業、板の選別作業、工場内の片付けや整理などが挙げられる。製材工場内での木材製品の流れてくる木材の表面を見て、キズや割れがないかをチェックし仕分ける板の仕分け仕分け作業。完成した木材製品を出荷用に包んだり、きれいに並べたりする製品の梱包、流れてくる木材の表面を見て、キズや割れがないかをチェックし仕分ける板の選別仕分け作業。また木材と木材の間に空気を入れるための栈木を作成する栈カットなどの軽作業等を担ってもらっている。

地域の障がい者支援学校と連携して、職場体験などの機会を提供しており、就労を通じて仕事内容や会社の文化・雰囲気などを理解してもらうことを目的として、法定雇用率の達成だけを目的にせず積極的に受け入れを行っている。これからもその人に合った職場環境づくりができるよう努力し、障がい者雇用を続けていきたいと考えている。障がい者雇用だけでなく、海外からの技能実習生なども広く受け入れるフラットな職場環境は、地域の製造業における「新しい働き方のモデル」となっている。「誰もが差別なく平等に活躍できる」という風土を都城市から発信し、地域の多様性社会の実現を牽引している。「木とともに110年」の歴史を踏まえて、社会貢献と企業使命を達成したいと考えている。

このように、地元を大切にし、障がい者の雇用に前向きな優良企業である。

※令和3年度宮崎県知事表彰